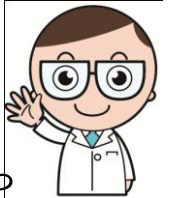


医業トピックスQA

平成 25 年
9 月 20 日
第 25 号

今月の院長先生からの質問



Q 現在、協会健保に加入するか、医師国保に加入するか迷っています。医師国保に加入した場合、協会健保と比較してどのようなメリット、デメリットがありますか？

A 医師国保のメリット、デメリットを簡単ですが下記のようにまとめてみました。

※協会健保と比較してのメリット、デメリット

医師国保のメリット	医師国保のデメリット
① 給与が上昇しても保険料は一定である。	① 育児休暇中も保険料の免除がない。
② 一人当たりの保険料負担額が決まっているため個人の負担割合は相対的に低い。	② 自家診療の保険請求ができない。
③ 賞与支払時には保険料負担が発生しない。また、月々の保険料も事業主が折半し負担する義務はない。	③ 扶養家族一人につき保険料が増額される。
	④ 傷病手当金に一定の制限がある。 (療養期間 15 日目～給付開始 180 日まで)

今月の時事ニュース

薬ネット販売の新ルール、調整が難航 ～厚労省の作業グループ～

「一般用医薬品の販売ルール策定作業グループ」は第三回会合で、以下のようにたたき台を示したが、ネット販売業者などの反発もあり調整は難航し継続審議となっている。

たたき台

- ① 一般用医薬品の販売は「薬局・薬店の許可を取得した店舗が行うこと。
- ② インターネット販売を行う店舗は、午前 8 時から午後 6 時までの実店舗の開店時間を週 40 時間以上とする。
- ③ 情報提供・販売等を行った専門家の氏名や時刻等の記録の作成・保存、薬事監視のためのテレビ電話の設置義務」などをあげた。